

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	GHという介護施設での災害時に於いて地域連携の取り組みの難しさと必要性 ※ 地域の方より認知症の方の接し方と車イスの扱いのリスクが一步踏み出せない要因となっている。	年間計画の中で、地域と和音の防災訓練を活かし地域の方に参加をして頂く。	①地域住民の方への、認知症理解と車イスの扱い方の研修推進	12ヶ月
2	18	外出支援をADL低下や職員不足の中、利用者様の思いを受け止められないジレンマを抱えている。	外出支援の考え方を変えていく。 ①身近な所から取り組む ②外気に触れ季節感を感じて頂く ③車イスの方でも外出が出来る。	① 窓から景色を視ながら話す事も支援 ② 車イスで裏庭に出てみる ③ 車イスの方には家族に福祉タクシー利用を相談	期限なし ヶ月
3	17	ADL低下・重度化・介護拒否にて入浴支援に支障がで始めている、職員のスキルアップも重要となっている。	施設内での研修会や外部研修を利用しながらの知識のボトムアップ・ダウンを目標とする。	① カンファレンスにて現状把握の共有 ② 気づきを多く持ち問題共有 ③ 職員のスキルに応じた研修参加による自己啓発	期限なし ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。